



水戸市長旗第26回東日本軟式野球選手権大会兼 いきいき茨城ゆめ国体軟式野球競技リハーサル大会

☎国体推進課(☎826-1111 内線5132)

本大会は、東日本各地から各都道府県代表28チームを集めて開催されます。県内6市が会場となり、土浦市では2日間で4試合が行われます。

開催期間／11月2日(金)～6日(火)

土浦開催日時／11月3日(土)、4日(日) 午前8時30分から、午前10時30分からの2試合

場所／J:COMスタジアム土浦



関係者インタビュー

宮下 護さん(茨城県軟式野球連盟理事長)

軟式野球は、硬式野球に比べると少ない得点で勝敗が決する競技であり、各チームとも走者が出た場合には、盗塁やバント、ヒットエンドランなど様々な技を駆使して得点を目指します。そのため、サインプレーのタイミングや相手チームとの駆け引きといった「チーム戦略」が勝敗の鍵となりますのでご注目ください。

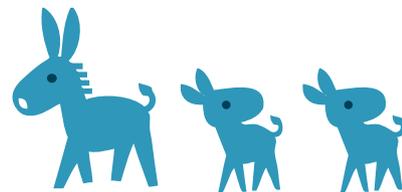
茨城県からは「筑波銀行」、「日本原子力研究開発機構原子力科学研究所」、「常陽銀行」、「筑波病院」の4チームが参加します。全国トップレベルの華麗なプレーをご観覧ください。

『土浦市よくわかる認知症ガイドブック』、 『よくわかる認知症ガイドブック早わかり表』 をご活用ください！

認知症とは、脳の働きが低下したため日常生活に支障が出ている状態のことを言います。自分や家族、身近な人が認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、認知症について正しく理解し、地域にある認知症に関する様々な資源、サービスなどを知ることが大切です。

土浦市では「土浦市よくわかる認知症ガイドブック」、「よくわかる認知症ガイドブック早わかり表」を作成し、市役所などで配布しています。

☎高齢福祉課(☎826-1111 内線2500)



『土浦市よくわかる認知症ガイドブック』

「土浦市よくわかる認知症ガイドブック」では、ご近所のかかりつけ医やサービス事業所、医療機関などを見つけることができます。また、どんなサービスがあるのか、どこへ相談すればよいのかといった疑問も解決いたします。

さらに、今回の更新により、地図がよりわかりやすくなり、サービス情報も充実いたしました。



土浦市認知症ケアパス

『よくわかる認知症ガイドブック早わかり表』

認知症ケアパスとは

認知症の人が住みなれた地域で安心して暮らし続けるために、それぞれの状態に適した医療・介護などのサービスをまとめたものです。

土浦市が認知症ケアパスとして作成した「よくわかる認知症ガイドブック早わかり表」では、市内の様々なサービスを一覧表としてまとめました。また、「土浦市よくわかる認知症ガイドブック」とあわせて使うことで、より詳しいサービス内容を知ることが出来ます。

□配布場所

- ・高齢福祉課
- ・健康増進課
- ・各地区公民館
- ・在宅介護支センター
- ・地域包括支援センターうらら
- ・地域包括支援センターかんだつ

市ホームページからもダウンロードできます

